2019年度 造血幹細胞移植医療体制整備事業

造血細胞移植学会 ハイライト研究会

日時

2020年3月20日(金) 13:00~16:20 (開場12:30)

場所

レソラNTT夢天神ホール

開会の辞 宮本 敏浩 先生 (九州大学大学院病態修復内科学・准教授)

講演

- ●「同種造血幹細胞移植前のサルコペニアが全生存期間に与える影響」 虎の門病院 理学療法士 市川 雄大 先生
- ●「造血幹細胞移植患者に対する経口摂取へのサポートが移植後の 栄養状態に与える影響』

千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部 中野香名先生

- ●「テレビ会議システムを用いた遠隔LTFU外来の試み」
 れ歌山県立医科大学病院 看護部/HCTC 高木 良 先生
- ●「移植学会ハイライト(看護部門)」

九州大学病院 看護師

●「臍<mark>帯血</mark>移植」

虎の門病院 血液内科 部長 内田 直之 先生

●「CAR一T関<mark>連」</mark>

北海道大学病院 血液内科 教授 豊嶋 崇徳 先生

閉会の辞 宮本 敏浩 先生 (九州大学大学院病態修復内科学・准教授)

<mark>主催 造血幹細胞移植拠点病院</mark>(九州ブロック) 九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科/小児科